事業番号	05　05　02

事業改善シート（30年度実施事業分）

□当初要求　■当初予算案　□補正予算案　□点検

事業名	福祉人材確保対策事業	部局	健康福祉部	課・室	地域福祉課
		実施期間	H5 ～	E-mail	chiiki-fukushi@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
総合的に展開する重点政策	4-3 医療・介護提供体制の充実 5-1 多様性を尊重する共生社会づくり

1　事業の概要

現状（予算編成時）	急速な少子高齢化に伴う介護保険利用者の増加と労働力人口の減少により、将来にわたり介護分野は深刻な人材不足の状況にある。県内の介護分野の有効求人倍率は2.34倍と全産業平均1.46倍（いずれも28年度）を大きく上回っており、こうした中、今後、より多くの質の高い介護人材の確保が求められる。	30年度予算額	397,017 千円
		職員数	18.30 人
目指す姿	福祉・介護分野の人材不足の解消を図るため、新卒者、求職者をはじめとする多様な人材の入職と職場定着を促進するとともに、介護従事者に対して介護に関する知識・技術の普及を進め、質の高いサービスの提供を図る。また、福祉大学校の運営を通じて、地域で求められる福祉・介護人材を養成し、地域福祉の向上に貢献する。 （主な実施内容：福祉人材確保対策、介護研修、福祉大学校運営）		

事業コスト

区分（単位：千円）		28年度	29年度	30要求	30予算案
予算額	前年度繰越	0	0		
	当初予算	337,260	397,228	406,142	397,017
	補正予算	-1,180	0		
	合計（A）	336,080	397,228	406,142	397,017
Aの財源	一般財源	86,234	92,863	106,372	106,311
	県債	0	0	0	0
	国庫支出金	13,514	16,471	22,684	22,684
	その他	236,332	287,894	277,086	268,022
決算額（B）		320,319			
概算人件費	職員数（人）	16.10	18.30	18.30	18.30
	概算人件費（C）	127,415	144,826	144,826	144,826
概算事業費（B(A)+C）		447,734	542,054	550,968	541,843

指標及びその達成状況

No	成果指標	28年度末	29年度末（見込）	30年度 目標値	30年度 成果	30年度 達成状況
①	県内介護福祉士登録者数	1,740人	1,700人	1,700人		
②	認知症介護指導者養成研修修了者数	42人	44人	46人		
③	卒業生の福祉施設関係就職率（除く進学者）	98%	90%以上	90%以上		

成果指標設定理由	①介護職員の質・量の確保の観点から、介護福祉士登録者数の増加を成果指標とする。 ②介護サービスの質の向上に資するため、認知症高齢者の介護に携わる職員の研修を担う指導者の計画的養成を成果指標とする。 ③福祉大学校の設立趣旨を踏まえ、成果指標とする。

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
□ 監査 □ 決算特別委員会 □ 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	・福祉人材確保対策事業 事業の優先度を考慮し、福祉職場PR事業を減額。

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	30年度　実施内容	職員数（人）	29年度（当初）	30年度（要求）	30年度（予算案）
1	福祉人材確保対策事業	現場のニーズを踏まえ、入職促進、資質向上、定着支援（離職防止）に資する事業及び求人事業所と求職者のマッチングを実施	2.20	324,314	323,666	314,602
2	介護研修事業	認知症ケアの質の向上及び地域包括ケアの中核を担う介護支援専門員の養成を目的とした各種研修の実施	1.80	19,820	18,210	18,210
3	福祉大学校運営費	保育士、介護福祉士を養成する福祉大学校及び附属の保育実習室の運営	14.30	53,094	64,266	64,205
		合計	18.30	397,228	406,142	397,017